



但馬高原植物園



上田 勝幸議員

私の質問は、但馬高原植物園、園内に季節を感じさせる植栽をしてはどうかというのであります

す。私は度々、植物園を訪れます。が、遊歩道などを傷んでいる所の修理の跡は見ますが、植栽の方、昨年度150万円程かけたとのこと。どこがどう変わったか分かりません。植物園、多い年では入園者、3万人程あったようだ。近年は1万2、3千人で推移していると

町長 令和3年度に但馬高原植物園再生計画を策定し、長期計画の整備

植物園、四季を彩る植栽で 植栽で入園者数の増に取組みます



のこと。入園者を取り戻す意味でも、四季折々の植栽に力を注ぐべきと考えます。入園者の増え隣のレストランの売り上げにも直接の影響をもたらすのだから。

となります。が、村岡振興公社と連携しながら、植物園が四季折々の魅力を彩る園に再生するよう努めます。他にイベントも季節毎に順次開催する予定です。色々な方策で入園者の増に取組みます。



台風7号による農地の被害



東垣 典雄議員

台風7号による農地、農業用施設の被害について問う。

①農地、農業用施設の被害状況の調査集約は
②農地、農業用施設の復旧の対策、施策は
③災害で耕作を諦めるこ

町長 ①8月31日現在で各地区からの被害報告箇所610件について9月2日をもって全ての現地確認を終えました。

②国から補助のある災害については、復旧方法を選定し、災害査定を受けた後、工事を発注し復旧工事を実施します。

それ以外の小災害につ

とのよう再生産に向けての災害復旧を求める。

農林水産課長 小災害について農地は50%の補助施設は65%の補助ですが激甚災害になりましたら農地74%施設80%の補助率になります。

町長 ③災害の復旧についてはできるだけ来年の作付けができるよう対応はしたいと思います。

農業再生産に向けての災害復旧を 来年耕作ができるよう対応します

